

2026年度 一般選抜公立大学中期日程 [経済学部(経済学科・公共マネジメント学科)] 英語
出題の意図と解答の傾向

[I]

太平洋ゴミベルトについての文章の内容の理解を確かめるために「paraphrase」「rewrite」「要約」等を出題した。

1. 【解答】c

- 【解説】 a. 「from California, Hawaii, and Japan」が間違い
b. Gyres are currents, and they move.
d. 「require steadily circulating gyres」が間違い
e. 「relies on using gyres intelligently」が間違い

2. 【解答例】

The Great Pacific Garbage Patch accumulates a lot of garbage which is not biodegradable. This means that ocean bacteria cannot dissolve or digest it.

【解答の傾向】

この問題は、比較的よくできていて、8点未満の人は15%程度であった。半数は13点から19点、次に多いのは20点～22点に分布していた。多くはないが、満点の解答も見られた。

3. 【解答例】

これはプラスチックが低コストで耐久性が高いために広く使用されている製品であるためです。しかしながらこの耐久性はまた、プラスチック(製品)が一度海に入ると長時間残留することを意味しています。

【解答の傾向】

「耐久性が高い」を「持続性が高い」の間違いが3割ほどあった。「高い耐久性」を、「高い機能性」「高い丈夫さ」「高い頑丈さ」「高い生産性」と訳したものが散見された。

Itがプラスチックを指していることを理解できていた人は6割ほどであった。

4. 【解答例】

壊れたプラスチック製の漁網を捨てることで太平洋ゴミベルトに加担している。(36字)

【解答の傾向】

・ Explainする問題なのでまずは、全体の趣旨として説明があっているかを判断して部分点をつけた。個々の単語は合っても趣旨がとれていないもの、日本語の文章として成立していない解答には加点していない。全体的に正答率が低く白紙も多かった。

・ 質問の意味を理解できず、英語での解答や40字以内を意識していない解答も散見された。

・ “contribute”の意味の捉え間違いに起因する誤答が多かった。contributeを貢献するというポジティブな意味に捉えていた。この記事では、「(悪い結果を生じる)一因となるという」ネガティブな意味で使われている。

・ abandonedの意味が取れていない解答も多かった。

5. 【解答例】

(a) Many people may think that plastic waste in the ocean is not such a serious problem when compared to issues like climate change.

(b) Because the Great Pacific Garbage Patch is far from the coastlines of any country, no nation is currently willing to take responsibility for cleaning it up.

【解答の傾向】

英語が正しくかけていても、条件である“not such a～ when”や“because, is ～willing to”の使用がない解答は減点した。綴りミスも減点した。

6. 【解答】 a

- 【解説】 b. 「Sunlight causes plastics to change chemically」が間違い
c. 「Food webs and food chains compete」が間違い
d. 「the first marine animals」が間違い
e. 「primarily」が間違い

7. 【解答】

ア) caused by	イ) decompose	ウ) released	エ) soaking up
オ) consequence	カ) entire	キ) contaminated	ク) dependence

【出題の意図と解答の傾向】

パラグラフを要約する力を測る問題。

オ、クの正答は7割以上で、イ、エの誤りが多かった。半分正解している人が10%以下であった。

8. 【解答例】

Even if 67 ships worked for an entire year to clean the ocean, they would not be able to remove even 1% of the plastic waste in the North Pacific.

【解答の傾向】

誤答で最も多く見られたのは、語順の誤りや、「プラスチックを1%取り除いたとしても、67隻の船があるだろう」のように因果関係を逆にしてしまっているものである。

[II]

A. 【解答例】

1. No / can 2. How 3. as / I 4. goes / saying

【解答の傾向】

2.主語が名詞節になっている。

4. It goes without ～ing (言うまでもなく、当然だ)の表現。is saying という誤答が多かった。

B. 【解答】

1. ① be carried out
2. ② seated
3. ④ preparing
4. ① another
5. ② Almost all the
6. ④ turned
7. ④ such

【解答の傾向】

1. Insist that S (should) V の形。insist の後ろは、仮定法現在（原形）を使う。
2. 10人が自分で座っている状態なので seated（状態）。
4. ③を解答した人が約半数いた。otherの後ろには名詞が必要。othersなら可能。
5. almostの使い方を多く間違えている。
7. to such an extent（そのような程度まで）。「～するほど…だ」=so...thatと同じ意味